

## 学生時代の留学経験が、 その後の人生を大きく変えてくれました!

パイパー美智子さん 2001年度法学部卒業(長野県飯田風越高校出身)

### 大学時代のこと

大学2年時の8月から約1年間駿河台大学の留学制度を利用して、イギリス・ウェルズにあるカーディフ大学法学部に交換留学生として留学する機会を得ることができました。現地では1ヶ月間の語学研修後、同大学法学部の授業を受ける毎日でした。現地の学生と一緒に講義やテストを受け、ゼミのような少人数クラスもあり、そこでは頻りに課題が出され、討論の際には意見を求められることもよくあり、時には質問の意味すら分からず恥をかいたり、言葉の壁には苦勞が耐えませんでした。しかし、サポートしてくれる友人もでき、無事1年間を過ごすことができました。勉強以外にも、休暇にはイギリス国内や周辺諸国を旅行したり、同じ寮に住む友人達に日本料理を振る舞い、喜んでもらえたりと、たくさんの良い思い出ができ、昨日の事のように思い出されます。

留学中は、イギリス人を始め、他にも様々な国からの留学生にも出会い、他国の話を聞き日本と比較することで、日本の事をもっと知る良い機会になり、視野が大きく広がりました。また、言葉が満足に通じない環境でも自分で何とかしなければいけない状況に身を置かれ、この1年間で度胸や行動力がつきました。語学力はもちろんですが、こういった事は、海外に行かなければ経験できなかったことで、大変貴重な経験となりました。

### 大学卒業後、留学の経験を生かして 行っていた活動・仕事

就職は英語を生かせる仕事に的を絞りと、就職活動をしました。卒業後は電子部品を製造する会社に就職し、営業部門に配属されまし

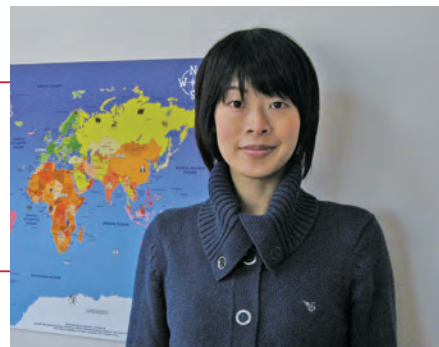


た。そこでは、国内外の顧客を担当し、製品の受注・納期管理、新規製品の立ち上げから生産ラインでの増産に至るまでの進捗管理等の業務を行っていました。海外のお客様と連絡を取る際は英語を使っていましたが、時にはスムーズに意思の疎通ができなかったり、また多くの専門用語が飛び交う環境にいた為、英語力の不十分さを痛感することも多く、就職後に一層英語の勉強に熱が入りました。

そんな日々を数年過ごしているうちに、いつしか「英語を教える」という仕事に興味をもち始め、社会人4年目から、まずその想いを形に残そうと、通信教育で英語科の教員免許取得\*を目指し、勉強を始めました。約4年の歳月を費やしてしまいましたが、無事免許を取得し、2009年からは英語講師として働き始め、現在に至ります。

### 仕事の魅力や困難であったこと

現在は、1才から60代まで幅広い年齢の生徒さんにレッスンをさせていただいています。特に小さい年齢の生徒さんに顕著に見られるのですが、レッスンが楽しいと感じてもらえなかったり、講師に対してネガティブな感情を抱かれてしまうと、とたんに集中力が途切れ、レッスンが成り立たなくなってしまう。子どもはとても正直で、講師やレッスンへの評価がその場で現れるのです。こちらが思うような反応を得られなかったり、意外にも好評だったり、反応は生徒さんによっても違う為、なかなか思い通りにいかない事も多いです。私はまだ英語講師としての経歴は6年程で経験が豊富とは言えません。その為、自分の英語講師としてのあるべき姿というものを今も常に模索しているのが正直な所です。その際に、一つ支えになっている言葉があります。それは「教師は教師であると同時にエンターテイナーであれ」という、教育実習でお世話になった母校の校長先生からの言葉です。日々レッスンをする中で実感



するのですが、生徒さんが興味を抱いてくれて、もっと学びたいという気持ちが芽生えたと、こちらが全部教えなくても、生徒さん自ら調べてきたり、私に積極的に質問しに来てくれたりします。そして、どんどん伸びていくのです。こちらがとても驚かされるのと同時に、嬉しく感じる瞬間です。大人も子どもも、興味をもてなかったり、楽しいと思えないものは続けることは難しい上、身にも付きにくいのは当然です。校長先生の言葉を忘れず、生徒さんのやる気を引き出せる講師になれるよう、これからも邁進していきたいと思っています。

### 駿河台大学への想い

駿河台大学での4年間は、素晴らしい友人達に恵まれ、勉強、サークル活動、アルバイトにと毎日が充実し、かけがえのない4年間となりました。そしてこの4年間で、留学を始め様々な経験を通して培ったチャレンジ精神が、その後の人生で私を後押ししてくれ、突き動かしてくれています。チャレンジには失敗もつきものでしたが、悩み迷いながらも歩いてきた一歩一歩が道になり今に繋がってくれました。失敗も成功も全て自分の糧になっていると実感しています。

今思えば、駿河台大学での4年間程、やりたい事に打ち込めて、自分の為に時間を使っていた時期はありません。そう考えると、この4年がいかにか贅沢な時間だったのかがよく分かります。大学生になって自由度が増し、できる事も増え、多くの出会いがあり、そこから今まで自分には無かった様々な価値観・考え方に触れ、それだけでも精神的に大きく成長できた4年間でした。自分と向き合い、社会人になる為の知識・心構えを身につける場としては、これ程までに恵まれた環境は無かったと思います。

最後に、留学を始め、駿河台大学での4年間を支えてくださった先生方、職員の方々、友人、先輩、そして家族には大変感謝しております。この場を借りて、御礼申し上げます。

\*現在は、本学の教職課程(現代化学部現代文化学科)において、「英語」の中学校・高等学校教諭1種免許状が取得できます。

### Profile

#### ■ パイパーみちこ

長野県出身。長野県飯田風越高校卒業後、法学部に入学。在学中、駿河台大学の留学制度を利用して、イギリスに1年間滞在。そこで知り合ったイギリス人男性と後に結婚し日本に居住。